

「3・11いわて教会ネットワーク」ニュース

Vol.11 2011年11月13日

岩手の被災地のため、被災地への取り組みのために、いつもお祈り下さりありがとうございます。3月11日より八ヶ月間、寄せられた支援をつないでいく働きに徹してきました。一つ一つの働きはたとい小さくても、それらをつないで行く時に、そこに神様の大きな働きがなされていることに気づかされ、励まされています。感謝なことに、福音に対して心開かれ、救いの恵みにあずかる者も起こされています。これからは冬季での活動になります。働きの続けるの守りと祝福のためにお祈り下さい。今回は地域ごとの様子について簡単にご報告致します。それぞれの地域における主の働きのためにも続けてお祈り下さい。

田老

8月に田老に宿泊拠点ができる以来、多くの方々が田老にて支援活動にあたって下さっています。物資配布、清掃、炊き出し、子どもと遊び隊、カフェ、コンサート、一つ一つの積み重ねの中で、福音に対する人々の心は開かれ、クリスチャンになる方々も起こされています。(写真は、仮設住宅で開かれたミニ・コンサート)



宮古

旅館の泥かき作業から始まった宮古での支援活動。宮古コミュニティチャーチとの連携により、ここまで守られ祝されてきました。OMFも市内に拠点を築き、岩手支援プロジェクトを推進しておられます。盛岡聖書バプテスト教会による子どもと遊び隊も毎週継続されています。

山田

山田町の方々を北上市内の温泉に招待する温泉プロジェクトは計四回開催され、一旦終了しました。現在は仮設住宅訪問やカフェなどの働きがなされています。今後は関係者に対するフォローアップが課題です。山田地区における働きの継続のためにお祈り下さい。





大槌・釜石

大槌では、カフェなどの働きの他に、保育園やグループホームへの訪問や物資配布を行ってきました。11月8日には北海道から来られたチームが、おさなご幼稚園を訪問し、ミニ・コンサートを開いて下さいました。釜石での働きは現在、主にクラッシュジャパンによって担われています。

大船渡

10月8日にリアスホールにて、歌、ピアノ、ハーブによる「希望のコンサート」を開催。コンサートに先立ち、市内四ヶ所の仮設住宅で案内のチラシ配布を行いました。集まって下さった80名の方々に「希望」が届けられた感謝なひと時でした。



陸前高田

水沢聖書バプテスト教会による月一度の米崎地区・仮設住宅への訪問と物資配布が継続中です。今後、集会所による“手づくり教室”等の活動も計画されています。

10月に支援活動に従事して下さいました諸団体

同盟基督教団、ホクミン(北海道クリスチャン・ミッション・ネットワーク)、OMF、聖約キリスト教団、御殿場純福音キリスト教会、保守バプテスト山形チーム、保守バプテスト・アメリカチーム、IBF、バプテスト教会連合、椎名町教会、宮古コミュニティチャーチ、盛岡月が丘教会、盛岡聖書バプテスト教会、盛岡みなみ教会、北上聖書バプテスト教会、水沢聖書バプテスト教会
(その他、個人としてチームに合流し、支援活動にあたって下さった方々がおられます。)

物資支援をして下さった諸教会

伊達福音教会、富川福音教会、飛騨高山教会

一つ一つのご奉仕、ご支援に、心から感謝致します。